

おだがいさま工房展示会

6月28日(土)・29日(日)おだがいさま工房IWAKIで展示会が開催されました。いわきでは初となる展示会ですが、郡山工房の職人さんと共に準備をすすめ当日を迎えました。“富岡の心を染める・織る・縫う”をコンセプトに染めと織りの色鮮やかな布や作品で彩られた展示会。職人の指導を受けながらの藍染ハンカチの型抜き体験や、織り機を使ったコースター作りができるコーナーも設けられました。2日間開催された展示会には、富岡町民をはじめ100名を越える多くの方々が来場。「高級感溢れる繊細な染めの技術と、縦糸・横糸の組み合わせで変わる織りのデザインは本当に素敵ですね。」と、うれしい励ましのお言葉をたくさんいただきました。工房IWAKIは開所から8ヶ月になりますが、今後の活動に更なるご理解とご支援をお願い申し上げます。



型抜き体験



多彩な作品に多くの方々が魅了

生活支援相談員募集

社会福祉協議会では、仮設住宅や借上げ住宅へ避難されている要援護者を対象に避難生活全般の相談事や、見守り巡回訪問活動を実施する生活支援相談員を募集します。

募集要項

- 雇用形態…… 日々雇用
- 年 齢…… 60才未満
- 雇用期間…… 平成26年8月1日～平成27年3月31日 (8ヶ月間)
- 募集人員…… いわき:若干名
- 経験及び資格… 特に問いません。(但し、福祉・医療関連業務経験者優遇)
- 賃 金…… 日給10,000円
- 社会保険等…… 社会保険加入 (健康保険・厚生年金・雇用保険等)

採用に関する問い合わせ先

社会福祉協議会郡山 総務係 佐藤宛
TEL:024-935-3345

飼い主さん、探しています

富岡町上郡山清水付近で保護されました。飼い主様に早く会わせてあげたいです。引き取れなくてもご連絡ください。



▲赤地に白い水玉模様の首輪をしたメス
◀しっぽは長くてまっすぐ
避妊手術済みらしい痕あり

連絡先 080-4636-2524 福島被災動物レスキュー RAIF 尾田様

「浜通りふるさと祭り」のお知らせ

日時 平成26年7月26日(土) 11:00～16:00

場所 ビッグパレットふくしま

ビッグパレットふくしまで行われるラジオ福島・テレビユー福島主催の「浜通りふるさと祭り」で、富岡町の夏祭り(盆踊り)を再現します! 夏祭りに参加して一緒に踊りませんか?

また、仮設対抗の料理対決に富岡町も参加します! 皆さんも是非応援に来てください!



編集後記

情報紙「みでやっぺ」では、多くの方のご協力のもと無事に記念号を発行することができました。101号からは名前を「笑～る」に変えて、たくさんの情報をお届けしていきます。これからも応援よろしくお願い致します。

発行

社会福祉法人 富岡町社会福祉協議会

場所 福島県郡山市富田町若宮前32(富田仮設住宅内)
富岡町生活復興支援 おだがいさまセンター

TEL 024-935-3332 FAX 024-935-3334

ホームページ

<http://odagaisama.info/>

ツイッター

@odagaisama



富岡町
社協だより

えみ

笑～る

旧:みでやっぺ!

101号

2014年7月14日発行

発行
社会福祉法人
富岡町社会福祉協議会



富岡町民生委員協議会では、生活支援相談員と一緒に郡山市内及びいわき市内借上げ住宅に避難されている町民の皆さんへの巡回訪問活動、また各委員が被災前に担当していました要援護者の安否確認や相談支援活動を継続して行っています。お気軽にご相談下さい。委員は次のとおりです。

民生委員・児童委員紹介(個人名敬称略・順不同)

民生委員

黒須 美智子
三瓶 俊彦
遠藤 陽子
横須賀千代子
三瓶 恵美子

面川 岩海
山口 美知子
佐藤 千鶴子
佐藤 晴美
横田 純子
堀本 伸生

高橋 繁子
寺島 利文
渡部 シゲ子
佐藤 ウメ
西山 三良
猪狩 浩

千葉 梅子
堀川 美津子
石井 良一
原田 伸子
小野 文子
伊藤 ヒデ

岸下 克治
仲山 澄子
佐伯 英彦
関根 シツ子
関根 憲一
関根 キヨ子

佐藤 博恭
佐藤 圭一
児童委員
鈴木 文子
松村 宏栄

生活支援相談員紹介



所長 兼 生活支援相談員
佐藤 恵子

巡回地域:いわき市
好間応急仮設住宅
泉玉露応急仮設住宅
平下高久応急仮設住宅



生活支援相談員
鈴木 美絵



生活支援相談員
鈴木 直子



生活支援相談員
馬目 美香子



生活支援相談員
金村 尚子



生活支援相談員
大塚 裕子



生活支援相談員
藤原 由貴



生活支援相談員
富沢 真樹



事務員
鈴木 文枝

7月のサロン予定

各サロンの予定	7月の行事予定
三春地区 [各仮設月に1～2回(午前)]	健康体操、物作り、3B体操 他
大玉村安達太良 [毎週火曜日(午前)]	陶芸教室、レクリエーション、ストレッチゲーム、お茶会 他
郡山市富田 [毎週月曜日(午前)]	健康教室、チギリ絵、ストレッチ、物作り、3B体操 他
郡山市南一丁目 [毎週金曜日(午前)]	健康教室、カレンダー作り、ゲーム、学生ボランティア受入れ 他
郡山市緑ヶ丘 [毎週火曜日(午前)]	健康相談、お茶会 他
いわき市好間 [毎週木曜日(午後)]	脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他
いわき市下高久 [毎週火曜日(午前)]	脳トレ、手芸、ゲーム、健康体操、お茶会 他
お問い合わせ	郡山市・大玉村・三春町に避難されている方 024-935-3345 いわき地区に避難されている方 0246-38-3580
いわき市玉露 [毎週月曜日(午前)]	ほっこりカフェ開催時参加 (脳トレ、ゲーム、健康体操 他)

平成26年度 収支予算・事業計画

社会福祉事業収支予算・事業計画

単位:千円

科目	前年度予算額	本年度予算額	増減額
寄附金収入	58	66	8
経常経費補助金収入	52,140	65,540	13,400
受託金収入	72,103	74,495	2,392
貸付事業収入	40	1	▲ 39
事業収入	1	1	0
負担金収入	200	288	88
介護保険事業収入	1,700	1,601	▲ 99
受取利息配当金収入	248	227	▲ 21
その他の収入	2	1	▲ 1
収入合計	126,492	142,220	15,728
人件費支出	138,787	136,947	▲ 1,840
事務費支出	13,557	20,489	6,932
貸付事業支出	1,903	1,903	0
支出合計	154,247	159,339	5,092
事業活動資金収支差額	△ 27,755	△ 17,119	10,636
積立資産取崩収入	16,000	0	▲ 16,000
事業区分間繰入金収入	32,600	26,268	▲ 6,332
収入合計	48,600	26,268	▲ 22,332
積立資産支出	8,045	2,511	▲ 5,534
事業区分間繰入金支出	16,300	9,948	▲ 6,352
支出合計	24,345	12,459	▲ 11,886
その他の活動資金収支差額	24,255	13,809	▲ 10,446
予備費支出	6,500	6,690	190
当期資金収支差額合計	△ 10,000	△ 10,000	0
前期末支払資金残高	10,000	10,000	0
当期末支払資金残高	0	0	0

被災者支援活動事業収支予算・事業計画

単位:千円

科目	前年度予算額	本年度予算額	増減額
助成金収入	25,372	26,046	674
寄付金収入	10	10	0
その他の事業収入	34,405	38,545	4,140
受取利息配当金収入	10	10	0
収入合計	59,797	64,611	4,814
人件費支出	6,000	7,200	1,200
事業費支出	39,704	42,982	3,278
経理区分間繰入金支出	15,543	17,379	1,836
負担金支出	50	50	0
支出合計	61,297	67,611	6,314
経常活動資金収支差額	▲ 1,500	▲ 3,000	▲ 1,500
予備費支出	3,000	1,500	▲ 1,500
当期資金収支差額合計	▲ 4,500	▲ 4,500	0
前期末支払資金残高	4,500	4,500	0
当期末支払資金残高	0	0	0

〔基本方針〕

東日本大震災から3年が経過し、住民は今なお故郷を追われ好まざる避難生活を余儀なくされています。

このような中、住民への生活支援がますます重要度を増していることから、仮設住宅及び借上げ住宅等へ入居している要援護者への見守り生活支援を充実させる必要があります。

特に、高齢者・障がい者等要援護者への寄り添った生活支援がより一層求められます。

また、家族形態が変化し生活に不安を抱え、精神的にも肉体的にもますます厳しい日々が続くものと思われます。

このような情勢を踏まえ、本協議会は行政及び関係機関との連携を密にした被災者生活支援、及び福祉団体の活動再開に向けて努めます。

重点事業

- 1 高齢者サポート拠点施設の運営管理
- 2 避難生活相談支援の実施
- 3 福祉サービスの推進強化
- 4 介護相談業務の実施強化
- 5 高齢者生きがい対策の推進
- 6 ボランティア活動の推進
- 7 共同募金運動の推進
- 8 赤十字事業の推進
- 9 組織体制の整備強化



〔基本方針〕

東日本大震災および原発事故により避難生活を余儀なくされてから3年が過ぎ、知らない土地での生活もだいが落ち着いてきたかのように感じられます。その一方で、やりきれない気持ちとあきらめの気持ちが交錯するなかでの、避難生活であっても生き生きとその人らしい生活がおくれるような支援、住み慣れない地域でも自立した生活が送れるよう一人ひとりに向き合った心の支援活動に努めます。

重点事業

- 1 広報活動の充実
- 2 臨時災害FMのラジオ局を利用し常に情報が発信できる体制づくり
- 3 憩いと交流の場の提供
- 4 生きがい対策と雇用創出のできる体制づくり
- 5 自治会活動を促進するための協力体制の構築
- 6 被災者支援連絡協議会の充実と各支援団体との連携強化
- 7 震災の語り人(かたりべ)の育成



んだしけライン

気がつかなかった方言



んだしけとは?

「そうみたいだよ?」
「そんなふうに出てたよ」
など使い方は様々なようです。

「しらかわ地域富岡さくらの会」発足式

しらかわ地域(白河市・西白河郡・東白川郡)に避難中の富岡町民の集いの場として『しらかわ地域 富岡さくらの会』が発足し、6月21日(土)白河市「マイタウン白河」を会場に発足式が開催されました。白河市の各支援団体の代表者の皆さんと、富岡町役場をはじめ多くの関係者のご臨席を頂き、ご挨拶と励ましのことばも頂戴しました。

会員として出席した富岡町民の皆さんは、自己紹介の中で近況報告も含め情報交換をしました。その後、発起人として尽力された皆様が役員として選出され、今後の活動方針について話し合いました。白河地域にお住まいの町民の方は、お問合せ先にご連絡してみてもはいかがでしょうか。

しらかわ地域 富岡の会
会 長 神定裕子
副 会 長 渡邊久子
事務局長 遠藤和也
お問合せ先 (080-2823-2610)

すみれ会 いわきの海岸清掃活動に参加

6月21日(土)福島環境未来基地主催で、毎月1回いわき市の海岸付近を歩いてゴミ拾いをしている「クリーンクリーンキャンペーン」に、すみれ会の皆さんと参加してきました。この日は30名の参加者で、いわき市新舞子浜公園付近のゴミ拾い。車の通りも激しく、注意しながらの清掃活動でしたが、それぞれに集めるゴミの種類を決め、会話を交えながらゴミを拾いました。なんと!この日集めたゴミはゴミ袋100個分!海岸沿いにはゴミが多く、空き缶やたばこの吸い殻が散乱しており、中には車のバッテリー等も捨ててありました。道端にゴミを捨てるのは簡単ですが、拾い集めるのは一苦勞です。

すみれ会ではお世話になっている恩返しのために、今後もいわき市のゴミ拾いの活動に積極的に参加していきたいと話してくださいました。



富岡養護学校 陶芸教室

6月30日(月)に富岡養護学校で神奈川県湘南から講師の先生を迎え、小学部・高等部の児童・生徒の皆さんで「陶芸教室」を開催しました。富岡町の子供達に何かを…そんな想いから「アースデイ湘南」の皆さんが企画し、開催の運びとなりました。子供達は、とても楽しみにしていたようで、笑顔いっぱい湘南からの先生方5名をお迎えしました。

まずは、先生のお話や作り方の説明を熱心に聞いてから制作に入りました。思い思いに土を練り、お皿やコップを先生に教えてもらった通りに作っていきます。慣れてきてからは、貝の飾りを付けたり模様を入れたりして素敵な形になり、先生も感心していました。作った作品は、先生が色を付け焼いて完成!!9月の夏休み明けには、子供達に届きます。楽しみです。

また、頑張った子供達に歌とフラダンスのプレゼントがあり、楽しい一日を過ごしました。

